



クリストファー・サン博士

# クリストファー・サン国際大会

## ゲスト紹介

### in 岡山

2010.4.17<sup>土</sup> ▶ 18<sup>日</sup>

～ここにある!あなたの居場所～

18  
SUN

### ビクトリー-2010



西日本最大級のコスベルの祭典。

### ビクトリー-2010

- ◆メッセージ:クリストファー・サン博士
- ◆ゲスト:J-TRAP(ダンス&ダブルダッチ)
- ◆ビクトリーバンド、コスベルジャンポリー

### 世界平和を祈る集いゲストPROFILE



横田 早紀江

1977年のめぐみさんの失踪をきっかけに知人に誘われ聖書を読む集まりに参加し、1984年、めぐみさんが20歳になる年に、洗礼を受ける。97年3月の家族会の結成に夫と共に参加。以後、拉致被害者救出のために日本全国や海外で活動している。



岩瀬 まこと・由美子

1977年、日本コロムビアよりシンガーソングライターとしてデビュー。1980年、クリスチャンとなる。長女を天に送る経験を通して生まれた曲「父の涙」は多くの方々に愛聴されている。

17  
SAT

### 大会ゲスト PROFILE



J-TRAP  
(ダンス&ダブルダッチ)

1993年、J-TRAP 結成。ダンス&ダブルダッチの日本初プロチームとして誕生。日本人初のハーフタイムショー出演を始め、数々のイベント・TV番組に出演。  
1997年12月N.Y.で行われたダブルダッチ世界大会『HOLIDAY CLASSIC』で優勝をおさめる。エンターテインメントの新しい可能性に挑戦すべく日々活動を繰り返している。



岡本 依子  
(テコンド-銅メダリスト)

早稲田大学人間科学部スポーツ学科卒業。世界テコンド-連盟公認三段大学3年時、交換留学先・オレゴン大学でテコンド-道場に入門。シドニーオリンピック女子67kg級銅メダリスト。03年日米韓3カ国大会金メダル07年韓国オープン金メダル08年北京オリンピックに日本唯一のテコンド-選手として出場。09年2月8日、現役引退を表明。



山本 真一郎  
(コスベルディレクター)

関西学院大学・総合政策学部卒業。1996年にコスベルピアニストとしてデビュー後、ディレクター・シンガー・ピアニストとして関西を中心に全国25箇所で開催中。歌唱指導をはじめ、コスベルピアニスト育成・コスベルディレクター育成にも精力的に取り組む。海外アーティストとの共演も多数行い、グローバルな活動を展開する。



ナルド- NARD-  
(コスベルデュオ)

1981年より岡山県で賛美活動をはじめた女性デュオ・グループで、円山聖書教会会員の丸山真砂くりと、ヴォーカルと、牧師夫人の時松由加里とサブ・ヴォーカルとの二人で構成。コスベルのスピリットにクラシックやポピュラーの要素をミックスし、魂に響く歌声をもって永遠に変わることのないキリストの愛を賛美します。



稲垣 俊也  
(オペラ歌手)

東京芸術大学卒業。文化庁オペラ研修所第7期生修了。'92年バルマ・ヴェルディ国際声楽コンクール優勝。同年シエナ音楽祭でヨーロッパデビュー。新国立劇場オープニング公演、團伊玖磨「建 TAKERU」のタイトルロールを主演。二期会創立50周年記念公演、宮本亜門演出「フィガロの結婚」のタイトルロールを主演。



遠藤 久美子  
(オペラ歌手)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。在学中安宅賞受賞。文化庁オペラ研修所第6期生修了。第54回日本音楽コンクールに入選、木下賞受賞。文化庁芸術家国内研修員。イタリア政府給費留学生として渡伊。国立パルマ音楽院で研鑽。'98年文化庁特別派遣芸術家在外研修員としてイタリア・ミラノにて研修。多くのオペラに出演幅広いレパートリーで出演を重ねる。



中島 常幸  
(プロゴルファー)

10代で『全日本パブリック』、『日本アマ』を制し、21歳でプロに転向。1977年に『日本プロ』で勝利。以降『日本シリーズ』、『日本プロマッチプレー』、『日本オープン』の順に勝ち30歳の若さでグラントラムを達成。海外メジャーでもその優美なスイングが世界が賞賛した。シニアツアーでは3度の『日本シニアオープン』優勝。



檜山 学  
(アコーディオン奏者)

岡山市出身。幼くして父親の影響でアコーディオンに親しむ。1995年〜2003年までイタリア、フランスに留学し本格的にアコーディオンを学ぶ。数々のコンクールで受賞を重ね、演奏活動も始める。2002年には、シャンソンと映像を組み合わせたトリオでチリツアーを成功させる。

### 大会ゲスト PROFILE